

昨年の同イベントでアースデイ宣言をする子ども達リスwanホールで



第22回アースデイいたみのチラシ



クスノキでコースターブル作りをする参加者

問題などを考えるため、日本はもちろん、世界中でも様々な環境イベントが開催されている。今年のテーマは「海のゴミはどこから?」。おや? 伊丹は海がないのに関係あるのかなと思う

人もいるかも知れないが、伊丹で発生した汚水や雨水などは、下水道を通じて海へと流れ込んでいる。市民一人一人が分別処理しなければ、ゴミは増えるばかりだ。特に生ゴミの約80%は水分と言われており、きちんと水切りをして分別することである。

海にたどり着くまでにみんなが出来ることを考え実施することを目標に、テーマが設定された。当日は、参加企業や団体による展示ブースが設けられ、環境に関するゲームや情報提供があり、子どもから大人まで、楽しむながら学ぶことができる。

「公財」ひょうご環境創造協会からは、海のゴミについて

の展示資料や、ジオラマが提供され、ゴミに侵された海の現状を伝える。また、「猪名川流域下水道原田処理場」のブースではゴミの行方がわかる展示や、ゴミが海に流れ込むまでの実験が行われる。

各ブースでのスタンプラリーを達成すると、「ゴーヤの苗」がプレゼントされる。成長すると、室内温度の上昇抑制に役立つ。アースデイに

第22回 2023アースデイいたみ テーマは「海のゴミはどこから~」

環境問題を考える第22回「2023アースデイいたみ」が、7月2日(日)10時から14時半、スワンホールで開催される。

今年のアースデイは「海」

和45年(1970)にアメリカで提唱された。現在では4月22日を中心に、地球温暖化や汚染

問題などを考えるため、日本はもちろん、世界中でも様々な環境イベントが開催されている。

今年のテーマは「海のゴミはどこから?」。おや? 伊丹は海がないのに関係あるのかなと思う

続可能な開発目標)が、世界規模の取り組みとなっている。

同組織は、環境問題に取り組む企業やグループ7団体と協力して運営されており、アース

トしたが、今ではSDGs(持続可能な開発目標)が、世界規模の取り組みとなっている。

環境問題に取り組みが、信子さん。以下「同組織」は、

平成10年(1998)6月、環境に関連する市民団体で発足した。当時は、まだ環境問題が、ほど認知されていなかつた時代。小さな取り組みからスタートしたが、今ではSDGs(持続可能な開発目標)が、世界規模の取り組みとなっている。

同組織は、環境問題に取り組む企業やグループ7団体と協力して運営されており、アース

トしたが、今ではSDGs(持続可能な開発目標)が、世界規模の取り組みとなっている。

同組織は、環境問題に取り組む企業やグループ7団体と協力して運営されており、アース

スコットランドから 「箏製作者水野佐平」の 調査に伊丹へ



— 桜花爛漫の4月6日、— 第21回ことば藏で風流を — が、ことば藏で開催された。盛りだく

さんプロダムの中で、久し振りに聴いた箏の音は、まさしく日本の春の調べ。その靈妙な音色に酔つた。演奏者は菊葉真うさぎ氏（伊丹市芸術家協会会員）だ。

ことば藏館長と話すなかで、去る2月中旬、「Sahei Mizuno」の調査のため、スコットランドから研究家の御夫婦が来日し、ことば藏を訪ねたと知った。この御夫婦、夫は「和時計」を、妻は「箏」について研究される日本通で、来日はこれまで6回を数える。今回も4週間の滞在を予定のなか、東京や大阪を訪問され、「水野佐平」の足跡をたどり、伊丹を訪れたのだ。

水野佐平は、箏製作者として、水野樂器店（宮ノ前2）を営んでいた。昭和26年（1951）、猪名野神社の東側に邦楽演奏場として「丹水会館」を開設する。一方、海外での和楽器の普及の人者、宮城道雄氏を招待した。

（前略）



現代人物 風景

今回は、生き生きとした笑顔が素敵な波多江みゆきさんを紹介する。

現在、伊丹市で社会教育委員の会の会長を務めるとともに、「私☆魅がく」代表（市公民館登録グループ）や、市人権教育指導員、市公民館事業推進委員など、多彩な顔を持つている。

波多江さんは、大学時代に心

理学を専攻し、卒業後はメーカーで人事教育・社内報編集を担当。その後、結婚され、子育て中に転勤となり、東京へ。この東京での体験が人生のターニングボイントだつたと話す。

プラス言葉が幸運を引き寄せる

NPO法人らしく副代表理事 波多江みゆきさん

NPO法人らしく副代表理事 波多江みゆきさん

自身が心理学を専攻していたこともあり、人とのコミュニケーションや人権などを大切にすることの重要性に気づいた。それ以来、プラス言葉や笑顔を習慣づけることを心がけている」と話す。

介や、ものづくり体験をとおして文化財に興味を持つて貰う。「子ども寺子屋」を、ラスタホールやことば蔵で開催予定だ。会長は「こうした子ども向けの活動を活発化させながら、会員数の維持と若返りを図るため、子ども達の親世代である30・40代の会員も増やしたい。そして今後、子ども達が気軽に会に参加できるジュニア部門を立ち上げたい」と将来を語った。

伊丹の文化財について学びたい、ガイドに興味がある方はお気軽にご連絡を頂きたい。

当初25人で発足した会員数は現在45人となつた。会員は毎年1~3月に市が開講する「文化財ボランティア養成講座」の修了生有志で構成されるが、未受講者も入会ができるよう準会員制度を導入するなど、広く会員を増やす工夫をしている。

同会は、大きく5つの班で構成され、ガイドを行う「史跡ガイド班」、旧岡田家住宅への来訪者をガイドする「岡田家ガイド班」、活動PRを担う「広報班」、会員対象の勉強会や屋外研修を担当する「研修サロン班」、小學生などジュニア向けの事業を担う「学習支援班」がある。会員相互で学び合い、親睦を深めながら、情報を発信し、市民や市外からの来訪者との出会いやふれあいを楽しんでいる。

この夏休みには、「学習支援班」が中心となつて、民話の紹

介や、ものづくり体験をとおして文化財に興味を持つて貰う「子ども寺子屋」を、ラスタホールやことば蔵で開催予定だ。会長は「こうした子ども向けの活動を活発化させながら、会員数の維持と若返りを図るため、子ども達の親世代である30～40代の会員も増やしたい。そして今後、子ども達が気軽に会に参 加できるジュニア部門を立ち上げたい」と将来を語った。

伊丹の文化財について学びた
い、ガイドに興味がある方はお気軽にご連絡を頂きたい。

100%のパン
がおさん家のパン屋

元々は小麦粉を使っていたが、健康意識と他の店との差別化を図るため、試行錯誤しながら責任で、優しく美味しい米粉100%のパンを開発。今では、豊富な品揃えで、総菜・菓子パンなど30種類以上のパンが店内に並ぶ。

特に食パンに対するこだわりは強い。米粉の性質か、穴が空いた食パンが出来ることがある。当初は、安く販売するしかなかったが、知り合いから、実際に詰め物をしたらどうかと提案され、あんこなどを入れてみたら、大ヒット。たまに販売されるレアな商品として、好評だ。同店では、賀夫さんはパン作り

りに専念。千絵さんは各地でレンジしたパンの販売や、ワクショップの開催などを行つており、2人で連携して米粉パンを広めている。特に参加者が材料を持ち寄るサンディッチ作成イベントは、ミラクルサンドードとして人気を博している。

「今後も、パン作り教室など様々なイベントをとおして、作りの楽しさを知つてもら地域に貢献していくたい」と語る。ぜひとも、米粉パンをご賞味いただきたい。



老舖採訪

野菜の店 キタノ
伊丹市中央5丁目2-26
TEL 072-772-0670
水曜定休

a 伊丹サンロード商店街のほぼ中央に位置する「野菜の店キタノ」。創業は昭和10年（1935）。現在の店主である北野安宏さんは、写真右から2人目は3代目で、平成25年（2013）に継がれた。今年で90年を迎える。現在は2代目が3代目をフォローす形で、営業されている。

ここで、サンロード商店街について、少し触れてみたい。

大正9年（1920）に阪急伊丹線が開通すると、旧阪急駅の周辺に誕生する。やがて終着駅となる伊丹駅のある中央4丁目周辺には、市場や商店街が縦横に広がりはじめる。



郷土

米粉
100%のパン

がおさん家のパン

りに専念。千絵さんは各地で、レンジしたパンの販売や、ワークショップの開催などを行つております。2人で連携して米粉パン

いつも店頭には季節の野菜が、所せましと、ざざで盛られている。春は筍^{たけね}、夏は芋^{すいき}莘^{すいか}、秋はさつまいも、冬は白菜などだ。どの野菜も新鮮、そして安い。私は自此かれこれ10年以上、このお店を最員にさせてもらつてゐる。

況を呈す。1960年代には、関西スーパー、スーパーエーコーの2軒のスーパー・マーケットが開店。一帯はいよいよ伊丹の土心的な商業地として栄える。

昭和59年には近辺の商店主が、振興組合をつくり、T字形の通りに沿ってアーチ型を新設し、現在の「ViViA伊丹サンロード商店街」が誕生。

現在、商店街には、これまでの物販業にとどまらず、飲食店や医院、保育所など、時代へニーズにマッチしたお店や施設が並んでいる。

（阪本 優子）
がおさん家のパン屋
伊丹市昆陽東1丁目5-6
9時～18時、水曜・日曜定休
TEL 072・743・4429
同店のホームページ
はこちら



にたくさんのプラスな人が集
まって来る事にも気づき、例え
アーティストの底辺も、日々の口二三

※NPO法人あなたしくをサポートのホームページはこちら

